



令和5年度

土砂災害防止に関する絵画・作文 入賞作品集

事務局：山形県 県土整備部 砂防・災害対策課

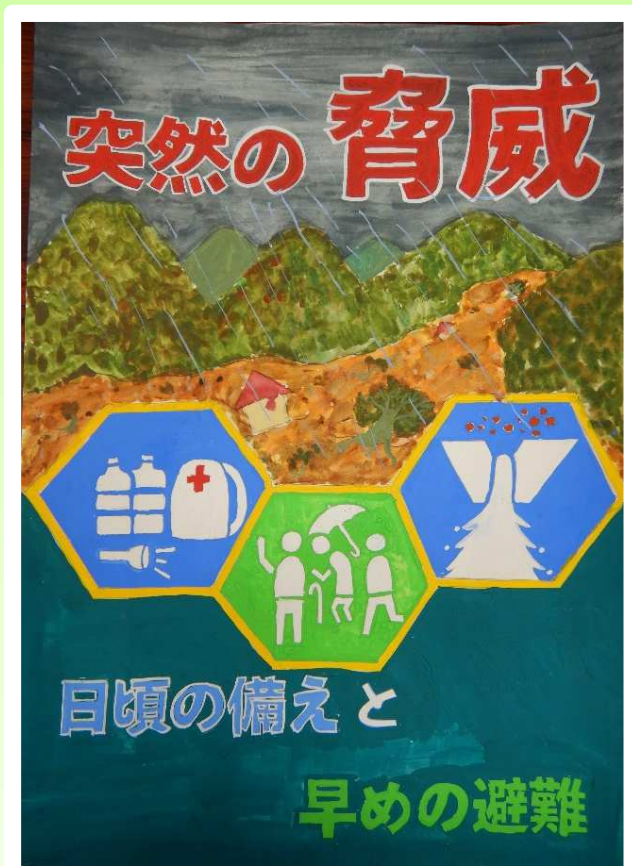
絵画部門

最優秀賞 

(敬称略)

小学生の部

中学生の部



村上 陽 (むらかみ よう)
 上山市立南小学校 6年



福井 月輝 (ふくいらいと)
 寒河江市立陵南中学校 3年

(敬称略)

優秀賞

小学生の部



遠藤 京香 (えんどう きょうか)
南陽市立赤湯小学校 3年

中学生の部



佐藤 堇玲 (さとう すみれ)
山形大学附属小学校 2年



長谷川 葵生 (はせがわ あおい)
寒河江市立陵南中学校 2年



金田 夕日 (かねだ ゆうひ)
米沢市立第五中学校 3年

佳作

(敬称略)

小学生の部



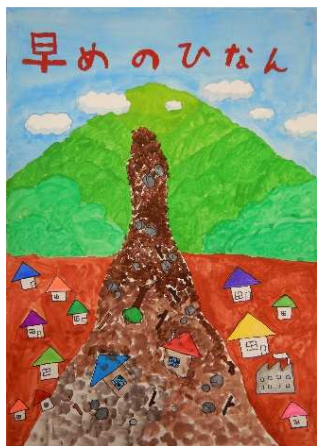
佐藤 幸音 (さとう ゆきね)
山形市立蔵王第一小学校 5年



佐藤 杏里 (さとう あんり)
新庄市立日新小学校 5年



斉藤 煌芽 (さいとう こうが)
真室川町立真室川小学校 4年



佐藤 綾芽 (さとう あやめ)
山形大学附属小学校 5年



高橋 未来 (たかはし みらい)
大蔵村立大蔵小学校 5年



伊藤 遼華 (いとう りょうか)
山形市立高瀬小学校 6年



古澤 晴妃 (ふるさわ はるひ)
真室川町立真室川小学校 4年



早坂 南美 (はやさか みなみ)
大蔵村立大蔵小学校 6年

佳作

(敬称略)

中学生の部



長澤 優衣 (ながさわ ゆい)
米沢市立第五中学校 3年



大泉 彩里愛 (おおいずみ ありあ)
寒河江市立陵南中学校 1年



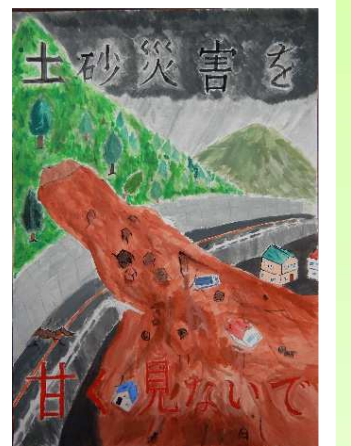
高橋 優太郎 (たかはし ゆうたろう)
米沢市立第二中学校 3年



小鹿 三空 (こしか みく)
山形市立第九中学校 2年



会田 昊生 (あいた こうせい)
寒河江市立陵南中学校 2年



佐藤 幸歩 (さとう ゆきほ)
米沢市立第五中学校 2年



黒田 栞生 (くろだ かなな)
寒河江市立陵南中学校 3年



井場 亜里紗 (いば ありさ)
寒河江市立陵南中学校 2年

作文部門

小学生の部

佐藤 綾芽 (さとう あやめ)

山形大学附属小学校 5年



最優秀賞

(敬称略)

②

たい。そう思っていたある日のこと。
 「砂防えん堤、あつたよ！」
 お父さんが砂防えん堤を見つけてきてくれた
 のです。週末、さっそく家族で砂防えん堤を
 見に行きました。砂防えん堤は、思ったより
 大きくて、近づくと、コンクリートの壁が天
 にそびえ立っているように感じました。壁の
 上部の中央は少し低くなっている。壁の中央
 には、穴が二つ開いています。
 「土砂崩れを防ぐ水をせき止めて、水はあそこ
 の穴から溢れるようになっていっているのかな。」
 と、お母さんが言いました。そして、その穴
 には、水が溢れたあとがしっかりと残っていた
 ます。「実際に土砂崩れをせき止めたことがあ
 るのだな」と気付きました。私は怖くなりました。
 「ところで、テレビで災害のニュースが出る
 と、私のおばあさんは、いつも、
 「山形は、災害があまり多くないわね。」
 と、言います。本当に山形は災害が少ないの
 か、私は図書館で調べてみました。平成二十

①

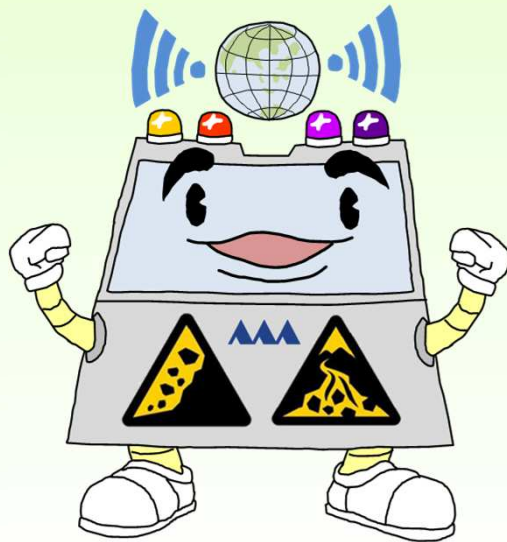
「自分の命は自分で守る」
 山形大学附属小学校 5年 佐藤綾芽
 「あ！法検工あつた！」
 以前、私と妹は、親子砂防教室に参加して、
 土砂災害の種類や対策を学びました。それ以
 来、車で出かける度に、私と妹は法検工や砂
 防えん堤探検をしていきます。それによって、無
 事というところは、至るところで法検工が見られ
 るというのです。見つけた時はうれしくな
 りますが、考えてみると、がけ崩れの危険箇
 所の多さに少し怖くなります。逆に、砂防え
 ん堤はなかなか見つけないところ、あまりな
 いのかなあ。
 「土砂崩れが起これば、お父さんは、
 私と私が言ったら、お父さんは、
 「もしかしらば、事故はあまり行かない山の
 中とかに、あるのかも知れないね。」
 と言いました。砂防えん堤は、どんな形で、
 どのくらいの高さなのだろう。どんな場所
 に設置されているのかな。どうしても見てみ

④

いそうです。それよりも、家族と連絡が取れ
 なくなってしまうこと、家族を探しに戻って
 被害にあって人が多いたことでした。
 「一番大事なこと、大人も子供も、自分が
 助かる行動をとることだよ。」
 お父さんが、真剣な顔で言いました。「一瞬
 にいる時は、もちろん助け合っただけで、
 れど、別々の場所では、助け合えない。それ
 に家族を探しに危ない所に行かずに、それぞ
 れが、自分が助かるために避難すること。家
 族がそうすることで、結果的には皆が助か
 る。そうお互いを信じて行動することを家族
 で確認しました。」
 私は、実際に災害が起きた時、家族で決め
 たことをきちんと実践できるか、少し心配で
 す。でも、日ごろから災害について話し合っ
 たり、避難用品の準備をしたりして、い
 ざという時に自分が助かる行動がとれるよう
 になりたいです。そして、災害で被害に合う
 人がいない世の中になれればいいと思います。

③

八年から令和二年の都道府県別自然災害被害
 状況のグラフで、山形県の被害はすごく少ない
 とんだのは、山形県の被害はすごく少ない
 ことが分かりました。ですが、令和二年は、
 全国的に一万九千人の被害者が出た。山形県は五
 百四十二人で、全国四位でした。(参考「日本
 の統計」2023-他 国土交通省 国土院)
 令和二年に何が起きたのかインターネット
 で調べてみると、大雨で最上川が氾らんし
 た。町が川の氾らんのようになっていたのを、ニ
 ュースで見ることがあったなと思ひ出しまし
 た。どんな地域でも、いつ災害が起きるか分
 からない、自分もいつ被害にあってもおかし
 くないのだと、私は改めて感じました。
 今回、災害について調べたり考えたりした
 ことをきっかけに、家族で、災害時のことに
 ついて話し合いました。大きな災害が起きた
 時、「自分は大丈夫」とか「ここなら平気」と
 判断して被害にあって人は、意外にも多くな



優秀賞

(敬称略)

小学生の部

北原 大地 (きたはら だいち)
長井市立豊田小学校 5年

②

室なごにもおしよせて来ました。消防の人が
たくさん来てくれて、あの大雨で風の強いと
きに消防ポンプ車がいっしょにうけんぬいど
路が川になつていてそこをくみあげな
川にドロ水ももどしてしまいました。そして各地
でひびく命令が聞こえてもひびく場所にもド
ロ水がたくさんおしよせて来ているひびく所
がひびく所にならず水のこたひびく所
ひびく所まで行くと水のひびくの色で、いま
は雨が少しづつとどきとどきとドロ水も少
しづつ引いて行きました。ようやくたづね
かたさしようとしたら大切な電気がとまり止ま
ってしまいました。町中、自衛隊の人たちの給
水車が来てくれて水を分けてもらいました。給
水車も長い長い人の列で水を分けてもらうの
も長い時間がかかり大変でした。分けてもら
った水は洗いやトイレなどに使うことが出来
なくなつてしまひ、また長い列を作っている
所に水を分けてもらい何回も何回も行きました。
この時いつもあたりまえのように使

①

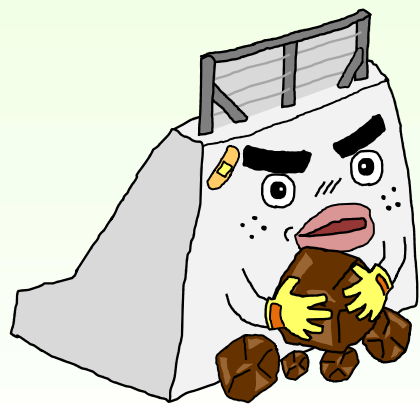
去年の八月三日の災害
長井市立豊田小学校
五学年 北原 大地
その日、ぼくは夏休みでいいところのじい
んの家に遊びに行つていました。雨は朝から
降りやまずに、午後から大きなきがかり出し
て強い風も吹いてきました。初めての経験の
防災無線が鳴りひびき、ぼくのしんぞうは、
ドキドキしてしまいました。活発な雨は午後、
非常に強い雨で風となり猛烈な降水帯とな
り、山から水が土砂によりたおされて流木や
土砂となり、大量の水や土砂や流木が道路を
削りながら川を下りぼくたちの所まで流れて
来ました。そして川の木が流れて出て道路
が川のようになり、色んな物が流れてしま
りました。流された物がごみとなり、橋や道路など
をふさぎ、たちまち住居や、田んぼや、畑
流れこんでしまいました。じいちゃんの家の前
の川からは、あふれた川のドロ水と色んなもの
が畑や田んぼに流れ込み、ついに小屋や地下

④

す。あれから早く一年がたちました。小自
川の土管橋を仮設橋も出来て通れるようにな
りました。が、尺の茶畑はそのままになつて
いて雑草におおわれて線路も見えません。早
く復旧してもうえるようにお願いして、早
うでずが、お金がたたくかかると復旧の
見とれか立たないそうです。ぼくは早く復
旧してほしと思ひます。
ぼくは、去年の災害を経験して、災害のこ
わさず、水中電気の大切さを知りました。た
から、心づから、木の出し、ばなしや電気の
のつけ、ばなしなどまじないようになつた
いです。そして、災害にそなえて、ふた人が
ら自分でできることと、ていこうと思ひま
す。

③

こい木のありがたさが、改めてわかりまし
た。木を大切にしろ水道の木の流し。ばなし
などに注意しようと思ひました。ぼくはこ
かに雨が降るとはぼくが経験がした。
じいちゃんも何回も大雨の経験があるがこ
なふうに降るとはぼくが経験がした。
くりしたそうです。次の日じいちゃんもトラ
ックで田んぼやまわりのけしとを見に行きま
した。すると田んぼには砂利や土砂や流木、
ゴミなどがたくさん打ち上げられていて、線路
は曲がり浮いたりしてしまいました。じいちゃん
の田んぼにも土砂や砂利やごみがたたくさ
ん入つていて、カリカリしてしまいました。でもぼ
くはじいちゃんに何か手伝いをできる事を聞
いて小屋の地下室に入るとドロ水やゴミのほ
き出しをボウラーの人のたちといっしょに
お手伝いしました。じいちゃんとは、こ
ういれそうにひびくにあつたことを忘れたよ
うにえがきでありがたうと書き、てくれましな
このときぼくは、と、もうれしかつた。



優秀賞

(敬称略)

小学生の部

伊藤 新 (いとう あらた)
東根市立小田島小学校 3年

②

この作文を書いたのは、つい最近のことです。それは、東根市立小田島小学校の全校児童が、土砂災害防止に関する作文を募集されたからです。私は、この作文を書くにあたって、自分の経験や想像を基に、土砂災害の恐ろしさを伝えたいと決意しました。

それは、ある暑い夏の日のことでした。午後、雨が降ってきました。最初は、小雨程度で、涼しく感じました。しかし、次第に雨が激しくなってきました。雷が頻りに鳴り始め、風が強く吹き始めました。私は、この異変を感じ、両親に知らせました。

しかし、両親は、まだ雨が強くなるまで、自宅に居座っていました。私は、不安を感じ、窓の外を覗き込んでいました。すると、突然、大雨が降ってきました。雷が、まるで空を打ち壊すように鳴りました。風が、まるで嵐の如く吹きました。私は、恐怖を感じ、両親を呼びました。

しかし、両親は、まだ気づきませんでした。私は、自分一人では、どうも手が出ないと思い、自分の部屋から逃げ出そうとしました。しかし、途中で足元が滑り、倒れてしまいました。私は、意識を失い、目を覚めた時には、土砂が降り注いでいました。私は、絶望を感じ、泣き叫びました。

そして、私は、永遠に眠ることを覚悟しました。しかし、奇跡のことに、私は、助かりました。それは、土砂災害防止の啓発活動のおかげでした。私は、この経験を活かし、他の児童にも、土砂災害防止の大切さを伝えたいと思います。

①

土砂災害防止の啓蒙活動について

三井 伊藤 新

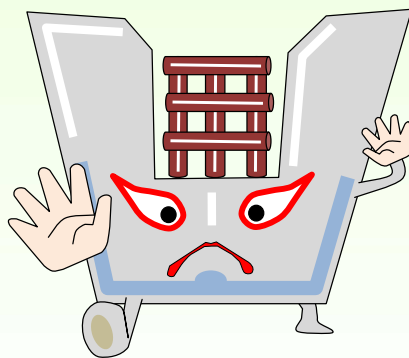
テレビのニュースで、山の土砂や、木が倒れ、家の中は、けががひどく、悲しみに浸っていました。私も、このニュースを見た瞬間、涙が止まらずに流れました。このニュースを見た時、私は、自分の身を守るために、何をすべきかわかりませんでした。自分一人では、どうも手が出ないと思い、自分の部屋から逃げ出そうとしました。

そして、私は、永遠に眠ることを覚悟しました。しかし、奇跡のことに、私は、助かりました。それは、土砂災害防止の啓発活動のおかげでした。私は、この経験を活かし、他の児童にも、土砂災害防止の大切さを伝えたいと思います。

③

この作文は、天気が悪く、大雨が降ってきた時、私は、両親を呼びました。しかし、両親は、まだ気づきませんでした。私は、自分の部屋から逃げ出そうとしました。しかし、途中で足元が滑り、倒れてしまいました。私は、意識を失い、目を覚めた時には、土砂が降り注いでいました。私は、絶望を感じ、泣き叫びました。

そして、私は、永遠に眠ることを覚悟しました。しかし、奇跡のことに、私は、助かりました。それは、土砂災害防止の啓発活動のおかげでした。私は、この経験を活かし、他の児童にも、土砂災害防止の大切さを伝えたいと思います。



令和5年度 土砂災害防止に関する絵画・作文 入賞者一覧

【絵画の部】（小学生） 応募数：47作品

賞	学校名	学年	氏名	ふりがな	備考
最優秀賞	上山市立南小学校	6	村上 陽	むらかみ よう	中央審査推薦
優秀賞	南陽市立赤湯小学校	3	遠藤 京香	えんどう きょうか	中央審査推薦
	山形大学附属小学校	2	佐藤 堇玲	さとう すみれ	
佳作	山形市立蔵王第一小学校	5	佐藤 幸音	さとう ゆきね	
	新庄市立日新小学校	5	佐藤 杏里	さとう あんり	
	真室川町立真室川小学校	4	斉藤 煌芽	さいとう こうが	
	山形大学附属小学校	5	佐藤 綾芽	さとう あやめ	
	大蔵村立大蔵小学校	5	高橋 未来	たかはし みらい	
	山形市立高瀬小学校	6	伊藤 遼華	いとう りょうか	
	真室川町立真室川小学校	4	古澤 晴妃	ふるさわ はるひ	
	大蔵村立大蔵小学校	6	早坂 南美	はやさか みなみ	

【絵画の部】（中学生） 応募数：76作品

賞	学校名	学年	氏名	ふりがな	備考
最優秀賞	寒河江市立陵南中学校	3	福井 月輝	ふくいらいと	中央審査推薦
優秀賞	寒河江市立陵南中学校	2	長谷川 葵生	はせがわ あおい	中央審査推薦
	米沢市立第五中学校	3	金田 夕日	かねだ ゆうひ	中央審査推薦
佳作	米沢市立第五中学校	3	長澤 優衣	ながさわ ゆい	
	寒河江市立陵南中学校	1	大泉 彩里愛	おおいずみ ありあ	
	米沢市立第二中学校	3	高橋 優太郎	たかはし ゆうたろう	
	山形市立第九中学校	2	小鹿 三空	こしか みく	
	寒河江市立陵南中学校	2	会田 昊生	あいた こうせい	
	米沢市立第五中学校	2	佐藤 幸歩	さとう ゆきほ	
	寒河江市立陵南中学校	3	黒田 栞生	くろだ かな	
	寒河江市立陵南中学校	2	井場 亜里紗	いば ありさ	

【作文の部】（小学生） 応募数：6作品

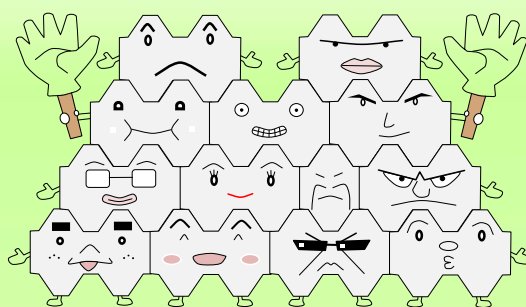
賞	学校名	学年	氏名	ふりがな	備考
最優秀賞	山形大学附属小学校	5	佐藤 綾芽	さとう あやめ	中央審査推薦
優秀賞	長井市立豊田小学校	5	北原 大地	きたはら だいち	
	東根市立小田島小学校	3	伊藤 新	いとう あらた	
佳作	山形大学附属小学校	2	佐藤 堇玲	さとう すみれ	
	東根市立小田島小学校	5	保科 実凜	ほしな みのり	

審査状況



応募状況

<ご応募いただいた学校> (順不同)



小学校

山形大学附属小学校	天童市立荒谷小学校	新庄市立日新小学校
山形市立第二小学校	天童市立津山小学校	真室川町立真室川小学校
山形市立第八小学校	寒河江市立柴橋小学校	大蔵村立大蔵小学校
山形市立蔵王第一小学校	河北町立北谷地小学校	最上町立大堀小学校
山形市立東小学校	朝日町立西五百川小学校	南陽市立赤湯小学校
山形市立高瀬小学校	村山市立富本小学校	南陽市立宮内小学校
上山市立南小学校	東根市立小田島小学校	長井市立豊田小学校
上山市立宮川小学校	新庄市立新庄小学校	鶴岡市立朝陽第一小学校

中学校

山形市立第四中学校
山形市立第六中学校
山形市立第九中学校
天童市立第三中学校
寒河江市立陵南中学校
米沢市立第二中学校
米沢市立第五中学校
南陽市立宮内中学校
高島町立高島中学校
飯豊町立飯豊中学校

	応募学校数	絵画作品数	作文作品数
小学校	24	47	6
中学校	10	76	0
計	34	123	6

たくさんのご応募ありがとうございました！

